

地域金融の`雄` すすむ 次代へ躍進

トップ3氏に聞く

京都信用金庫

増田 寿幸 理事長



産業界からの借り入れ需要の現状について聞かされた。京都も全国と同様に円高をはじめとする苦境から、顧客の資金需要は低調が続いている。企業生産の海外流出の影響も大きい。

ニューアルして継続する。節電設備の償却期間の違いなどにも配慮し、より利用しやすい。デフレ経済の現状では、『企業の資金需要を開拓する』のではなく、『企業の成長と一緒に

企業成長一緒に考える

飲食店など、さまざまな取引先に研修として1ヵ月派遣してきた。職員は工場ですばやく、デフレ経済の現状では、『企業の資金需要を開拓する』のではなく、『企業の成長と一緒に

には感謝されることが多い。地域に密着した業務を手がけていますが、一方で中小企業にもグローバル化の機会が増えています。こうしたニーズへの取り組みは、

め細かく紹介し、海外進出を支えたい。厳しい経済情勢が続く中で、地域金融機関に最も求められることは、

若手職員上海に常駐

京都企業の進出後押し

京都銀行

高崎 秀夫 頭取



京都中央信用金庫

布垣 豊 理事長



京都中央信用金庫の特色をどの様に捉えていますか。統一を経て3に減った。サ

経緯もあり、大きく伸ばしてきた。10年間全国一を保ち、お客さまからの信頼が高まりさらに預金量が増え

年金受給の口座数を伸ばすことだ。高齢化社会に突入り、年金受給者はますます増える。年金は自動振込

ニケーションの場が、当金庫で年金を受給するよう知人に紹介していただけたら

預金量増える好循環に

も店舗を持つが、府内の近接地域にとどめている。預金量4兆円を突破し

そのような状況で信用金庫が活路を開くための戦略は、

活動を数多く運営しています。『中信いで湯の旅』を毎年、年金受給のお客さまに案内している。有名温泉旅館への二泊三日の旅行

年金受給の口座`柱`

貸し出し減も収益維持

顧客の信頼に応え前進

10月1日には創立70周年を迎えました。『もともと京都府北部にあった四つの銀行が合併し、その後本店を福知山市から京都市に移した当行は、ほかの地域金融機関に

内経済の低迷から減少し、金融機関の競争も激化しているが、それはこれまでも当たり前のこと。優れた中小企業を育てる必要性は高

状況を、目まぐるしく変化しています。『中国では賃金が急上昇し、沿海部ではコストの面から現地生産するメリット

海外サービスを拡充

行員の国際感覚も高める



かけがえのないものを大切にしていきます
eco community



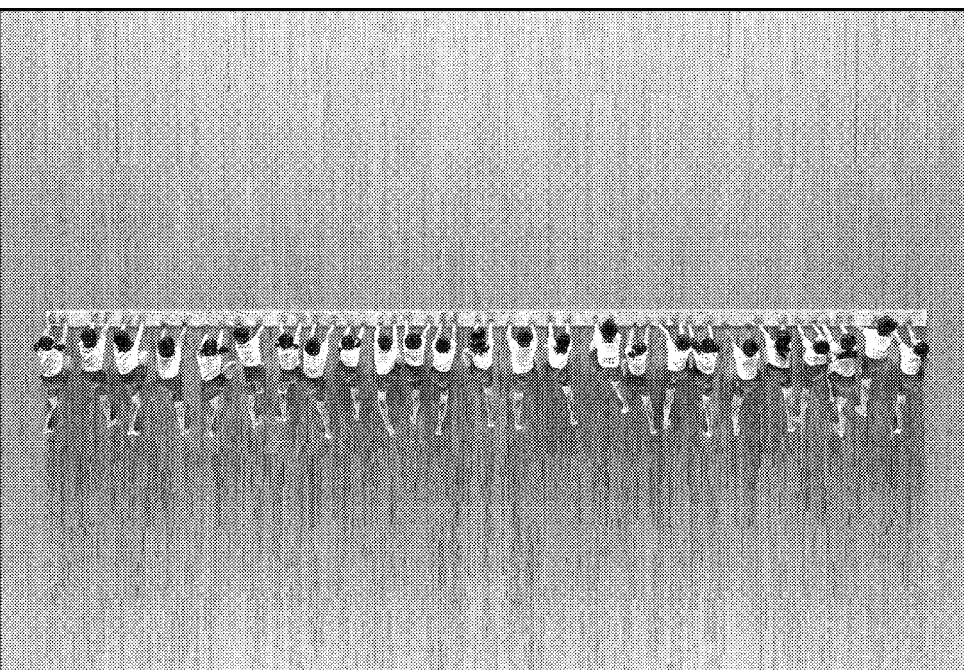
地域とともに コミュニティバンク

京都信用金庫

京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地

TEL(075)211-2111

http://www.kyoto-shinkin.co.jp/



なが——い、おつきあい。

みんなで、がんばる。

力を合わせ、心をひとつに。

飾らない銀行

京都銀行

http://www.kyotobank.co.jp/



向かい合うおつきあいから、
となり合うおつきあいへ。
つねにみなさまの傍らにいて、ともに肩を並べ、
声を掛け合いながら、まっすぐに同じ夢、
同じ目標に向かって歩いていきたい。
ともに喜びを共有できるおつきあい。

みなさまのすぐとなり京都中央信用金庫がいます。



京都中央信用金庫

本店／京都市下京区四条通鳥丸西入ル

☎ 075 (223) 2525

FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル)

www.chushin.co.jp